

茨城県民共同アクション！

戦争法廃止！安倍改憲NO！東海第二原発廃炉！20名で訴える！



「戦争法廃止 茨城県民共同アクション」は、2月19日（月）夕方、水戸駅南口で開催されました。この日は同じ水戸駅南口で、12時から1時間、新日本婦人の会ほか女性4団体による「戦争法廃止レッドアクション」も開催されました。

「戦争法の廃止を求める茨城県民連絡会」は、毎月19日、憲法違反の安保法制＝戦争法の廃止求めて、宣伝や集会・デモ、署名等を開催しています。今回は参加団体によるリレートークを中心にして、宣伝・チラシ撒き・署名等に取り組みました。遠くは北茨城平和委員会からも4名が参加しました。

各団体がそれぞれに訴える！

会代表の茨城大学名誉教授の田中重博さんは、「安倍首相による憲法9条改悪の動きとその策動を許さないたたかい」を進めること、「東海第二原発の稼働20年延長は許されない。過酷事故が起これば、茨城県ばかりでなく東京や関東近県の人たちの生活を破壊する。再稼働は私たちの力で止めよう」と訴えました。

その後、はばたき法律事務所の新進気鋭の鈴木弁護士、ベテランの丸山弁護士、農民連の川澄さん、「原発やめろ」と毎週金曜日に日本原電前で抗議行動を続けている小峰さん、鈴木さん、保健生協の中山さんなどが、それぞれの立場から、「戦争法廃止」、「憲法九条改悪反対」、「原発廃炉」、「医療改悪反対」などを訴えました。

また日本共産党から江尻県議が駆けつけて挨拶をしました。最後に農民連の入江さんが東海原発稼働や「モリ・カケ問題」に象徴されるような、政治を私物化する安倍政権の退陣を訴えました。

「改憲反対」のチラシを入れたテッシュ500個が30分でなくなる！

「安倍改憲NO！3000万署名」のチラシを入れた500袋のテッシュは、開始後30分ほどで全て配布しました。司会是水戸市会議員の土田さんでした。



草の根の共同の力で安倍9条改憲ストップを



一つくばみらい平和の会第10回総会

2月10日、つくばみらい平和の会総会が同市内で開催されました。

議長に選出された岡本県常任理事は、「総会成功のために新しい会員をむかえた」と報告、参加者を励ました。開会の挨拶に立った芦田会長は、合併以前からの活動の歴史を振り返り「市の賀詞交歓会に招待されるようになった」と平和の会の存在の大きさを強調。続いて民商、9条の会の代表からの連帯の挨拶がありました。

原田事務局長(県理事)は活動報告と方針提起で次の点を強調、

- ① 「日本近現代史を読む」や「伊藤真の日本一やさしい日本国憲法の授業」などの学習を継続し、戦争史跡の見学なども実施
- ② 役員会、総会をきちんと定例化し、仲間づくりも粘り強く追及している
- ③ 平和パネル展を9条の会、新婦人と共催、市の後援も受け403名の市民が参加した

- ④ 平和行進実行委員会を6団体で結成、庁舎前集会は120名、市職員も行進に参加した
- ⑤ 広島長崎への平和大使派遣など「平和行政」推進の要請行動に市長が直接対応
- ⑥ 毎月3日、9日、19日などの定期的な宣伝行動、3000万署名の地域訪問も9条の会など諸団体と共同して積極的に取り組んでいる

など、地域の共同の中心になり、自治体のなかでも市民権を得るなど、草の根にしっかり根付いた「つくばみらい平和の会」の特徴がいきいきと報告されました。

第2部は「安倍9条改憲を許さないために」のテーマで学習講演会を行い、署名推進体制を強化し、改憲阻止の運動を市民の中で大きく広げていくことを確認しました。

(海老沢記)

孫崎享(うける)さんに聞く

「危機にある東アジアの平和」

最近、日本周辺の国際情勢が緊張しています。今、東アジアで何が起きているのでしょうか？私たちの日々の暮らしはどのような影響を受けるのでしょうか？

そこで今回私たちは、外交問題に精通しておられる孫崎享さんを招いて、TVや新聞ではなかなか報道されない東アジアの危機に背景と、日本の平和についてお話をお聞きすることにしました。

できるだけ多くの皆様にご参加いただき、自己の考えを深める一助として頂けたなら幸いです。

とき 2018年3月18日(日) 13:30~16:00
(開場 13:00)

ところ 笠間市友部公民館大ホール
(笠間市中央3-3-6 電話0296-77-7533)



第1部 講演「東アジア国際情勢の表と裏」

孫崎 享さん

第2部 質問インタビュー

質問者：主催者代表・曾我日出夫

主催 安倍9条改憲NO!笠間

【「安倍9条改憲NO!笠間」は、「安倍9条改憲NO!」全国アクション」に呼応して、平和憲法を守る市民活動を笠間で盛り上げようとしている連絡会です。】

資料代：
500円

安倍政権が数の論理で安保法制や共謀罪などを可決する中、「最後のとりで」である憲法9条を変えてはならないの熱い思いをひろめていきましょう。

平和新聞

2018年2月25日(木)

2161号(毎月5,15,25日発行)

1950年12月16日第三種郵便物許可 発行 日本平和委員会
1部140円 月額400円 〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 平和会館
(郵送料月額120円) 電話03(3451)6377 FAX03(3451)6277

平和かわら版

平和新聞茨城版 No. 800
2018.2/25
発行：茨城県平和委員会 〒310-0912 水戸市見川5-127-281
Tel/Fax 029-251-2806 E-mail ibahei@amber.plala.or.jp

土浦平和の会 鹿嶋市で一泊理事会 戦争遺跡見学も

女性を含む10名が参加 2次会でさらに懇親を深める！



土浦平和の会は、新年最初の理事会を、1月29日(月)～30日(火)の1泊2日の予定で、鹿嶋市にある宿泊スポーツ施設「鹿嶋ハイツ」で開催しました。会の重鎮である井上夫妻が鹿嶋市に昨年移住。そこで発見した「鹿嶋ハイツ」で、新春理事会を開催しました。

戦争遺跡「桜花公園」、鹿嶋スタジアムを視察

参加者は石井さん運転のワゴン車で土浦を出発。午後1時過ぎに鹿嶋市にある戦争遺跡一つである「桜花公園」を視察しました。桜花公園は、住友金属正門北側にあります。戦争末期に行われた特攻。「特攻機 桜花」の原寸大のレプリカが、唯一残された「掩体壕(えんたいごう)＝格納庫」の中に展示されています。

鹿嶋市の海岸は戦争末期に飛行場として使用され、ここで特攻機・桜花の訓練をしていました。それを祈念する石碑等も残されて

います。当時掩体壕は30近くありました。開発で一角が住友金属の社有地となり、すべてが破壊されそうになりましたが、町民有志の取り組みで1基だけかろうじて残されたものです。

次いで鹿嶋サッカースタジアムを見学。3時過ぎには宿舎である「鹿嶋ハイツ」に到着しました。荷物を部屋に置いたあと、理事会を開催。年末から1月中の取り組みの交流と総括、2月の取り組みの確認等を行いました。

懇親会のあとも2次会で親交を深める・・・

理事会終了後は風呂。6時から懇親会。料理に舌鼓を打ち、ほろ酔い機嫌で部屋に戻り9時頃から部屋で二次会。卓を囲みながら、酒を飲みながら、それぞれが気を許すままに話題を出し、気が付いたら午前様近くになりました。翌朝は9時過ぎに帰途につきました。



憲法を活かし、全国統一署名を！守谷では3月まで300筆！

6月までに600筆をやりきることを決意！

「安倍改憲NO！ 9条を守れ」を掲げて、県内はもちろん全国で多くの団体・個人が署名を行っています。守谷平和の会としても、各会員の皆さんには1人20筆を目標で署名用紙を配布しています。

会の目標として、3月までに300筆を、6月までに600筆を目標としていますので、友人や知人、まず家族から署名をしてもらいたいと思っています。多くの署名で、安倍政権を追いこもうではありませんか。前回の2000万署名のように訴えることです。

百里初午まつりは、自家用車2台に、8名が分乗して参加！

さて、守谷市平和の会は自家用車2台に8名が分乗し、毎年2月11日に百里平和公園で開催される「百里初午まつり」に参加してきました。守谷を9時半に出発しました。会場には早めに着きましたので、手ごろな場所にブルーシートを敷き、12時から始まる式典を待ちました。昼食用にトン汁を作り、暖かいコーヒーも頂きました。

会場には県内各地より多くの団体、個人の人たちの他に、東京の

平和委員会の人たちはバスで参加し、会場を沸かせていました。

初めて参加した守谷の榎本さんは以下のような感想を寄せてくれました。

「茨城空港には何回か行っていますが、百里基地平和公園は初めてです。毎年、寒いと聞いていましたが、今回は天候もよく、本当に良かったと思っています。内容的にもよく、各団体からもあいさつを含めて良かったと思います。ただ各団体や政党の人たちが一緒になれるのだから、知事選でも協力したら、現知事に勝たせなくて済んだと思います。」

「くの字」の滑走路は、「憲法九条が生きている」ことの証し

百里基地の誘導滑走路が「くの字」に曲がっているのも、飛び地である「平和公園」に平和を願う私たちが集えるのも「憲法9条」があるからです。9条が「改憲」されたら、国は百里平和公園に「強制収用」をしてくるでしょう。平和憲法9条があるから、初午まつりは続けられ、平和の取り組みも進みます。「安倍改憲NO！3000万署名」は必ず成功させることを誓いました。

(守谷平和の会ニュースより抜粋・加筆)

原発ゼロの未来へ 福島とともに 全国集会

とき 2018年3月4日(日)

13:00~14:15

ところ 日比谷野外音楽堂 ※銀座パレード

「3月3日から11日までを「原発ゼロ週間」と位置付けうねりをつくり上げよう」と訴えます。

内容 「原自連 吉原毅会長」「福島県代表」「連帯各県・各分野代表」

主催 原発をなくす全国連絡会

☆ 原発ゼロ ☆ 国会前大集合 —福島・共に未来へ—

とき 2018年3月11日(日)

13:00~14:15

ところ 国会正門前(南側) 首相官邸前
※銀座パレード

「原発ゼロ政策へと舵を切る新政権を発足させましょう」「震災と原発事故で犠牲になられた方々への追悼とともに、脱原発実現への決意を新たに、国会前に集まりましょう」

内容 「落合恵子」「香山リカ」「菅直人元首相」「桜井昌二」
他多数

主催 首都圏反原発連合(反原連)